

大崎市環境の状況に関する報告書（令和6年度の取り組み）事前質問一覧

委員氏名	No.	ページ	担当課	項目	ご質問等	回答
高橋 利昭	1	79	環境保全課	(5)【市民参画・協働】世代を超えて環境を学び、伝える ④協働による取り組みの推進 2. 緒絶川荒川清流化促進協議会が行う～	緒絶川荒川清流化促進協議会が解散してしまいました。今後の清掃活動についての具体策を伺う。	協議会活動については、解散後、志のある市内企業へ引き継ぎされ、現在、事業の進め方等について協議を進めている段階です。 本市としても、引き続き広報活動への協力、清掃用品等の支援に努めてまいります。
高橋 利昭	2	45	建設課	(3)【生活環境】安全・安心な暮らしを支える生活環境を確保する ②水環境の保全 3. 流れが悪く滞った状態を解消するため～	春の統一清掃で地域の住民が泥土を上げて排水路の清掃に努めています。 加齢（高齢化）により、地域へのお手伝い（共助）ができない部分について、公助をお願いしたい。	春・秋の市民統一清掃により、周辺環境の維持には多くの地域住民に協力をいただいているところであります。 現在は昨年同様、行政による既設水路の浚渫を継続的に行っていることから、十分な断面、流量の確保、排水能力の向上など、引き続き積極的浸水被害軽減を目指してまいります。
根元 信一	3	24	農政企画課	(1)【自然環境】誰もが誇れる自然環境をみんなで守る ⑤外来生物の防除 「化女沼」における在来魚率	ラムサール条約湿地には、シナイモツゴはいないのではないか。 ※ゼニタナゴは、大崎市の天然記念物指定に審議中?  今年2月に、シナイモツゴは、国内希少野生動植物種特定第二種、ゼニタナゴは動物として初の第一種に指定されています。	市内のラムサール条約湿地である「蕪栗沼・周辺水田」、「化女沼」でシナイモツゴの生息は現在のところ確認されておりません。「市内に生息する」シナイモツゴなどの」と追記させていただきます。  地域特有の在来生物であるゼニタナゴを新たに市の天然記念物指定に向けて、審議を行っております。